

インフルエンザワクチン接種を希望される患者さんへ

インフルエンザワクチン接種につきまして数多くのお問い合わせをいただき、例年より2週間ほど早く接種を開始しました。ワクチンの数も、例年よりも多く準備しておりましたが、その数を大きく上回る患者さんが来院され、同接種体制の維持が困難となりました。

10月19日以降、一時的に『インフルエンザ予防接種のみの患者さん

(平日14時～16時枠)への接種』中断させていただきたいと思っております。

なお、外来受診と併せての接種は、ワクチンの在庫が続く限り継続いたしますので、職員までご相談ください。インフルエンザワクチン接種のみの対応の再開は、ワクチンの追加納品後の10月末～11月上旬を予定しております。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどお願いいたします。

令和2年10月15日

西横浜国際総合病院院長 三瓶 建二